

短期入所生活介護（ショートステイ）の役割について

厚生労働省は、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に“高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしく生活ができる”ように「地域包括ケアシステムの構築」を推進しています。

在宅サービスである短期入所生活介護（ショートステイ）の主な利用目的は、家族介護者の休養でありそのニーズは高まっています。しかし、平成27年2月の社会保障審議会介護給付費分科会の資料（<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000073442.html>）によれば、ショートステイのあり方について、「レスパイト機能（※）を持つ居宅サービスとして、家族介護者からも人気が高く、また家族介護者の就労機会を確保する上でも重要な役割を担っている。」とありますが、反面「ショートステイを利用した際にかえって自立度が低下し、在宅復帰が遅れる場合がある。」「地域によっては、緊急時の受入態勢が不十分である。」などの課題が議論されました。

そのため、平成27年4月1日の介護報酬改定では、「緊急入所の加算要件の緩和や緊急時に居室が空いていないときには静養室が利用できるようにする。また、ADL（日常生活動作）・IADL（手段的日常生活動作）の維持・向上を目的の個別の機能訓練を実施している場合には、新たな加算として評価する。」などの改正が行われました。

そこで、所沢ロイヤルの丘6階短期入所生活介護（ショートステイ）では、平成27年7月1日から理学療法士による個別機能訓練を実施しています。

このショートステイの個別機能訓練は、専従の機能訓練指導員（理学療法士など）を配置していること、利用者の住まいを訪問して個別の機能訓練計画を作成していることなどの要件があります。現在、6階ショートステイでは5名の利用者が理学療法士による個別機能訓練を受けています。現在は実施できる人数が限られていますが、今後は回数や個別機能訓練を提供できる利用者を増やし、出来るだけ多くの利用者が在宅生活を継続できるようにしていきたいと考えています。

（※）在宅でケアしている家族の身体的・精神的疲労を軽減すること



所沢ロイヤルの丘 師長
中園 文子

職員紹介



平成27年1月5日から入職しました、作業療法士の「野呂 亜希子」と申します。
今までは東京の病院で勤務していました。
今回地元所沢での勤務は初めてで、少し緊張しています。
利用者様に【真心】のあるリハビリを提供できればと思っています。
よろしくお願いいたします。

リハビリ室 作業療法士 野呂 亜希子



5月20日に入職しました山下 裕美です。
以前は、1階リハビリ室で助手を4年程させていただきましたが、今回ケアワーカーとしてお仕事させて頂く事になりました。
介護は未経験なのでご迷惑をお掛けする点が多いと思いますが、御利用者の皆様に安全で安心して過ごして頂けるようがんばっていきたく思います。
宜しくお願いします。

3階介護士 山下 裕美



6階ショートステイにて主任を務めさせていただいております窪田と申します。就職時、赤ん坊だった息子は10歳になりました。
働く職員が生き生きとケアに精進できるよう心がけると共に、利用者様にショートステイに泊まりに来て良かった、楽しかったと思っていただけるよう日々のケアを努めております。今後も宜しくお願い致します。

6階看護主任 窪田 聖子



ロイヤルの丘、6階ショートステイにて介護リーダーを勤めております、石森昭雄と申します。介護士として11年、また介護リーダーとして1年が経過しましたが、力不足ゆえに日々反省と勉強の毎日です。ですが、利用者様のケアや話をしている時間は私にとってかけがえのない時間であり、楽しく仕事をさせてもらっております。ご利用者様、そしてご家族様に安心してご利用して頂けますように職員一同、努めてまいります。今後とも宜しくお願い致します。

6階介護リーダー 石森 昭雄

2階 手打ちうどん作り

2階では6月にうどん作りを開催しました。生地から手作りし、足踏みから切り作業まで利用者様にお手伝いしていただきました。この辺りの方は、昔からうどんを自宅で作っていたと話される方が多く、「懐かしいね」と昔を思い出し楽しんでいる様子でした。自分で作った物はおいしさが倍増するようで、皆様に喜んで頂けました。

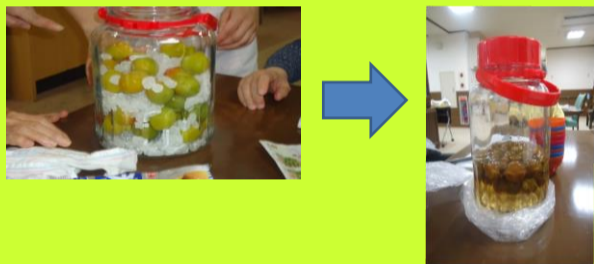


2階 介護職員 天野 あゆみ

3階 梅シロップ作り

6月12日(金)に女性利用者さんを中心に今年も「梅シロップ作り」をしました。前日から凍らせた梅1キロのへたをていねいに取り、実を拭いて、同じく1キロの氷砂糖と交互にビンに入れていきました。最後に日にちを書いて完成！

10日後には氷砂糖はきれいに溶けて、きれいな琥珀色のシロップが出来上がりました。7月6日(月)に男性利用者さんも招待して、梅シロップを炭酸水で割って乾杯！今年の夏も元気に乗り切れそうです。



3階 介護職員 細沼 健

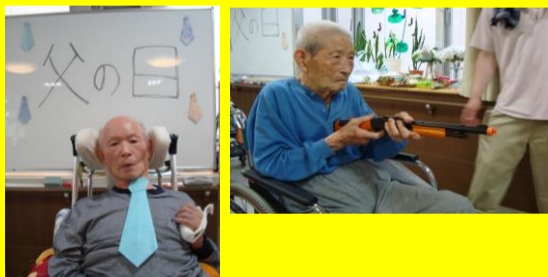
4階 父の日 射的

<父の日>

今年は色紙で作ったネクタイを、男性の利用者様へプレゼントしました。「父の日」から二日遅れになってしまいましたが、喜んで頂けました。

<射的>

お祭りの出店のような雰囲気を皆さん懐かしんでいらっしゃいました。的に「当たった!」「外れた!」と一喜一憂しながらの楽しいひとときになりました。



4階 介護職員 吉田 健一

5階 父の日

5階では6月21日(日)に、父の日の行事を行ないました。男性利用者さんにプレゼントをお渡しし、喜んで頂けました。その後、「自分はどのような父親だったか?」「自分の父親はどんな人だったか」など、一人ずつ話してくれました。最期に、全員でいろいろな歌を歌い盛り上がりました。



5階 介護職員 望月 誠

6階 七夕

6階では、7月7日に七夕のお祝いをしました。笹の葉に、皆様に願い事を書いていただいた短冊を飾り、空の上のお星様にお祈りしました。



6階 介護職員 向野 弘基

デイケア作品作り はりに傘

デイケアでは5月の作品作りとして『はりに傘』を作りました。子供が遊ぶゴムボールにラップを付け、またその上から色付けした紙を貼り付け、乾いたらボールから外し形を作りました。少し力を入れすぎるとつぶれてしまう為、皆さん大事に大事に慎重に最後まで取り組まれていました。出来上がった色とりどりの傘を見て特に女性の利用者様には『可愛い〜♡』と大好評でした。



デイケア リーダー 清水 桂子

トピック(ところざわのゆり園)



6月の中旬に西武球場前駅のすぐそばにあるゆり園に初めて行きました。

色とりどりに植えてあるエリア、一色に統一しているエリアがあり、どちらも見ごたえがあります。ユリにも早咲き・遅咲きとありちょうど早咲きがピークの時ユリの匂いがあたり一面に漂ってゆったりと過ごす事が出来ました。毎年、6月上旬から7月上旬にかけて開園しています。3万平方mの敷地に50種約45万株が植栽された園内は、『自然散策コース』(約1000m)と、気軽な『らくらく観賞コース』(約100m)に分れており、好みで楽しむことが出来ます。混色のユリを見ることのできる回遊エリア(約200m)や見晴らしの丘、休憩スペースも設けられており、ゆったりと森林浴が満喫できます。

行くときはぜひユリの開花情報をチェックして、行ってみてください。とても楽しめると思います。私のオススメは園内で売っていた百合根の天ぷらです。お芋よりホクホクしていて甘みがあり美味しかったです！また、変り種で狭山茶コーラもありますので、気になる方はぜひ、飲んでみてください。

デイケア 介護職員 穂苺 薫